

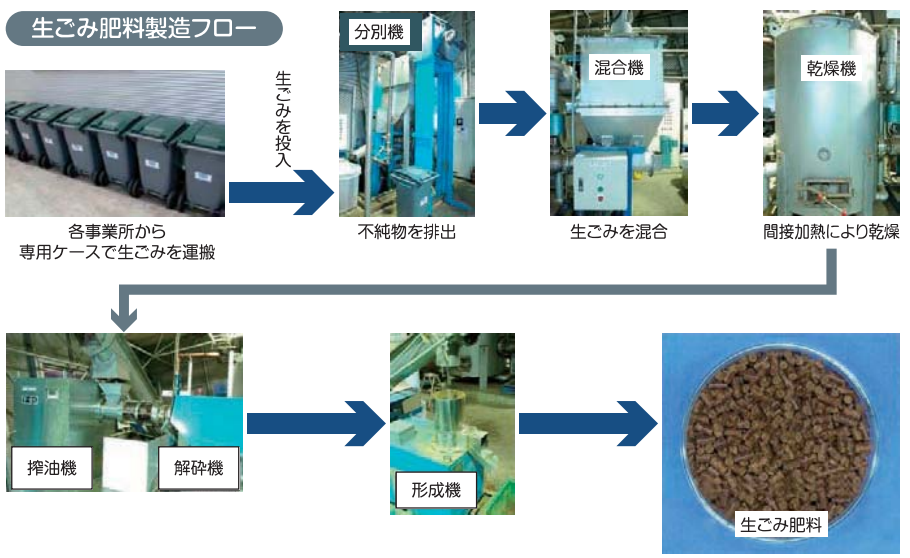
生ごみを 有用な物質に変換する



生ごみ肥料化システム (みどりくん®)



- 特徴**
- ①生ごみ以外の不純物を取り除き、ペースト状にします。
 - ②生ごみを乾燥し、1/6～1/7に減量します。
 - ③乾燥生ごみに含まれる油を搾油して炭素率を下げます。
(炭素率とは：生ごみの炭素と窒素の割合)
 - ④ペレット状に成型する。
- 仕様**
- 処理対象物：学校の給食センターの生ごみ・食品廃棄物・家庭の生ごみ
 - 処理能力：生ごみ 1500kg/日
 - 生成物量：生ごみ肥料「みどりくん®」 250kg/日



■ 研究責任者
 応用生物科学部 生物応用化学科 教授 後藤 逸男
 E-mail igoto@nodai.ac.jp

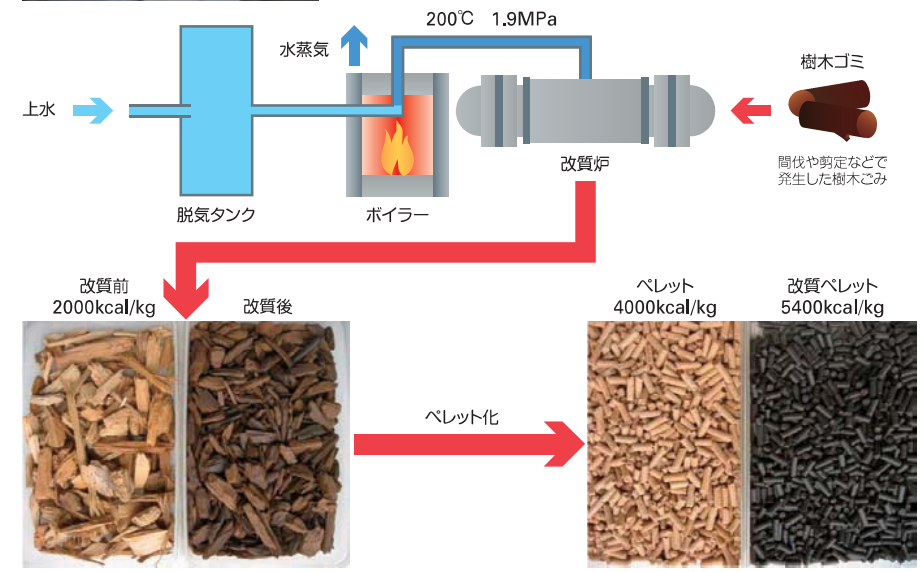
樹木ごみを エネルギーに変換する



爆砕・過熱水蒸気システム



- 特徴**
- 水と熱のみを使用する低環境負荷の処理法です。
- 手順**
- ①改質炉に木材を投入し、加熱水蒸気で加水分解を行う。
 - ②1時間程度で5400kcal/kgの改質物が得られる。
 - ③改質後成型することで、半炭化ペレットができる。
- 仕様**
- 処理対象物：木材・竹など
 - 処理能力：400kg/日
 - 生成物量：半炭化物300kg/日



■ 研究責任者
 地域環境科学部 生産環境工学科 教授 牧 恒雄
 E-mail makimaki@nodai.ac.jp